

ちばてつや

魚乃目三太

武田一義

世代を超えた漫画家たちがオンラインで集い、マンガで戦争を描くこと、体験者の記憶を次世代へ引き継ぐことについて語り合います。

戦後75年企画

漫画家たちの
オンライン
座談会

戦争を描くこと、伝えること

配信日時
10月3日(土)
14:00~
(15:30終了予定)

主催
平和祈念展示資料館
協力
公益社団法人日本漫画家協会
一般財団法人日本漫画事務局八月十五日の会

*都合により出演者が変更となる場合があります。

森田拳次

東直輝

おざわゆき

「和良村分村開拓団・苦渋の道」

「生徒との約束をつらぬいて」

リーディング公演▶
10月17日(土)
出演：岡崎さつき(新国立劇場演劇研修所第9期修了)
川澄透子(新国立劇場演劇研修所第11期修了)

1945

戦争に翻弄されながらも、
ひたむきに生きてきた人たちの物語を
4週連続で配信します。

戦後75年企画

秋の
オンライン
演劇公演

配信時間
各日**14:00~**
(約45分・予定)

主催
平和祈念展示資料館

朗読公演▶
10月24日(土)
出演：岩崎加根子、平田朝音、山本順子(劇団俳優座)

*都合により出演者、プログラムが変更となる場合があります。

1955
1965
2015
2020

←亡き父の証言を朗読

10月10日(土)
出演：猪熊恒和(劇団燐光群)
演奏：スーマー(弾き語り)

「戦争に奪われた青春〜少年兵のシベリア抑留体験」

「フィリピンから孤児となった初恵を連れて」

←一人芝居

10月31日(土)
出演：小林もと果(劇団キンダースペース)

漫画家たちの オンライン座談会

戦争を描くこと、伝えること

配信日時

10月3日(土)
14:00~
(15:30終了予定)

ちばてつや

昭和14(1939)年、東京生まれ。生後まもなく朝鮮に渡り、その後奉天(現・瀋陽)に移る。終戦後の昭和21(1946)年夏に、福岡県の博多港に引き揚げる。スポーツ漫画を中心に活躍する一方、太平洋戦争末期の海軍パイロットを描いた『紫電改のタカ』や、終戦後の自身の生活を描いた『屋根うらの絵本かき』などの戦争にまつわる作品も執筆している。現在は、自身の半生を描いた『ひねもすのたり日記』を連載中。代表作に『あしたのジョー』『ちかいの魔球』『のたり松太郎』『ハリスの旋風』など。



©ちばてつや/小学館



©森田拳次/晩成書房

東直輝 あずま なおき

愛知県出身。平成10(1998)年、第55回手塚賞佳作受賞作の『CHILD DRAGON』でデビュー。代表作に『爆音伝説カブラギ』、『[R-16]R』(講談社)など。講談社ヤングマガジンで『不死身の特攻兵生キトシ生ケル者たちへ』を連載。



©東直輝 浦上尚史/講談社



©おざわゆき/講談社

魚乃目三太 うおのめ さんた

奈良県出身。平成19(2007)年、漫画家デビュー。「食漫画マスター」の異名を持ち、多くの青年誌で連載を抱える。代表作『戦争めし』(秋田書店)、『宮沢賢治の食卓』(少年画報社)は、テレビドラマ化された。ほかに『ちらん-特攻兵の幸福食堂-』など、戦争と食をテーマとした作品を描いている。



©魚乃目三太(秋田書店)2015



©武田一義/白泉社

戦後75年企画

秋の オンライン演劇公演

配信時間: 各日**14:00~**

(約45分・予定)

*このプログラムはインターネットのみの配信です。
平和祈念展示資料館ではご観覧いただけません。

[ビデオ出演]

森田拳次 もりた けんじ

昭和14(1939)年、東京生まれ。生後3か月から満州の奉天(現・瀋陽)で育ち、昭和21(1946)年に山口県の仙崎港に引き揚げる。ギャグ漫画家として活躍した後、ニューヨークでの武者修行を経て、1コマ漫画家に転身する。自身の引揚体験を『ぼくの満洲』としてマンガ化したほか、「日本漫画事務局八月十五日の会」の発足に貢献するなど、戦争体験を伝え、平和を希求する活動を行っている。代表作に『丸出だめ夫』『ロボタン』『ミスタージャイアンツ』など。

10月10日(土)



猪熊恒和

スーマー

亡き父の証言を朗読

「戦争に奪われた青春～少年兵のシベリア抑留体験」

原案: 猪熊得郎(「語り部お話し会」記録より)

出演: 猪熊恒和(劇団燐光群) 演奏: スーマー(弾き語り)

満州で終戦を迎え、シベリアで約2年間の抑留生活を送る。その体験を伝えるため、平和祈念展示資料館の語り部として活動された猪熊得郎さんの息子で俳優の猪熊恒和が、今は亡き父の体験をギターとバンジューの生演奏とともに朗読で伝えます。

10月17日(土)



岡崎さつき

川澄透子

リーディング公演

「和良村分村開拓団・苦渋の道」

原作: 玉田澄子(労苦体験手記集『平和の礎』より) 構成・演出: 宮田慶子(新国立劇場演劇研究所)

出演: 岡崎さつき(第9期修了)、川澄透子(第11期修了) 協力: 新国立劇場演劇研究所

開拓団として家族で満州へ渡り、終戦後、過酷な引揚体験をした親子。当時7歳の少女だった玉田澄子さんの手記を、新国立劇場演劇研究所の宮田慶子所長による構成・演出で、同研究所を修了した俳優がリーディング形式で上演します。

10月24日(土)



山本順子

岩崎加根子

平田朝音

朗読公演

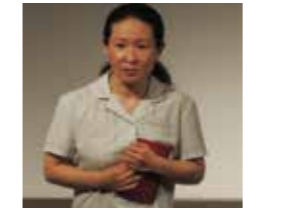
「生徒との約束をつらぬいて」

原作: 稲垣秀子(『下伊那のなかの満州 聞き書き報告集9』より)

出演: 岩崎加根子、平田朝音、山本順子(劇団俳優座) 協力: 劇団俳優座

長野県飯田下伊那郡の開拓団とともに満州へ渡った教員による、満州での生活と終戦後の悲惨な引揚体験の証言を、劇団俳優座の女優が朗読します。

10月31日(土)



小林もと果

一人芝居

「フィリピンから孤児となった初恵を連れて」

原作: 三橋真砂く(ローズ・キャサティ)(労苦体験手記集『平和の礎』より)

出演: 小林もと果(劇団キンダースペース)

終戦間際のフィリピンで、投降してアメリカ軍の捕虜となり、収容所で孤児たちの世話をしていた女性。逆境の中、孤児となった少女を連れて故郷へ引き揚げる姿を力強く演じます。

*都合により出演者が変更となる場合があります。

*都合により出演者、プログラムが変更となる場合があります。

視聴方法 (無料)

平和祈念展示資料館のホームページのトップ画面から専用ページ(YouTube)へアクセスしてください。

平和祈念展示資料館

*YouTubeにて配信します。*視聴にはインターネットに接続できる環境が必要です。
*念のため開始時間5分前には視聴開始することをおすすめいたします。

ご案内

「ちばてつや×森田拳次 漫画家からのメッセージ」
企画展開催中

●令和2年11月15日(土)まで開催 ●会場: 平和祈念展示資料館企画展示コーナー

平和祈念展示資料館(総務省委託)

新宿住友ビル33階
東京都新宿区西新宿2-6-1 Tel.03-5323-8709

- 都営大江戸線(都庁前)駅より 徒歩約1分
- 東京メトロ丸の内線(西新宿)駅より 徒歩約5分
- JR線、小田急線、京王線(新宿)駅西口より 徒歩約10分

<https://www.heiwakinen.go.jp> 入館無料

